POPstar シリーズ

STMCP-1080PS

ハイビジョン 対応メモリーカードプレーヤー

Ver1.0

取扱説明書

株式会社シルバーアイ

1. はじめに

この度は、ＳＴＭＣＰ－1080PS をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
本製品を安全にお使いいただくために、お使いになる前に必ずお読みください。
この取扱説明書は、大切に保管してください。

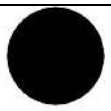
安全上の注意

<必ず守っていただくようお願いします>

本装置を安全に正しくお使いいただくため、または機器の損傷を防ぐため、次の記号を使って注意事項を喚起しています。

警告	この表示の内容を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
注意	この表示の内容を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

		記号は、注意（危険・警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。左の表示例は「警告または注意事項」があることを表しています。
		記号は、禁止の行為であることを告げるものです。 左の表示例は「分解禁止」を表しています。
		記号は、行為を強制したり、指示する内容を告げるものです。 左の表示例は「電源プラグをコンセントから抜く」ことを表しています。

警告

	本体の内部や隙間に金属片を落としたり、水やコーヒーなどの液体をこぼしたりしないでください。 火災や感電、故障の原因となります。
	電源ケーブルを無理に曲げたり、上に重いものを載せたりしないでください。電源ケーブルに傷がついて火災や感電の原因になります。 電源ケーブルに傷がついた場合は使用しないでください。
	本体および AC アダプタは絶対に分解や改造しないでください。 発熱、発火するなどして、火災や事故の原因になります。

注意

	指定以外の AC アダプタは使用しないでください。 発熱、発火するなどして、火災や事故の原因になります。
	湿気の異常に多い場所や水分のかかる可能性のある場所では、絶対に使用しないでください。 火災や感電、故障の原因になります。
	電源ケーブルや接続ケーブルをコンセントやコネクタから抜くときはコネクタ部分を持って外してください。 ケーブル部分を引っ張ると故障の原因となります。
	次のような場合は電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。 ◆ 異常状態から回復できないとき ◆ 異臭がする、煙が出た、または異常音が発生したとき ◆ 本装置の内部や隙間に、金属片や水などの異物が入ったとき。 異常状態のまま使用すると、事故や火災の原因になります。

次のような異常が発生した場合、速やかにコンセントから電源を抜き、当社へ連絡下さい。

- 煙が出た、においが出た
- 異常な音が出た
- 水や異物が入った
- 製品を落とした
- 製品が破損した

使用上の注意

火災や感電を防ぐため、以下のような場所には設置しないで下さい。

- 風通しの悪い場所
- 湿気や埃の多い場所
- 異常に高温な場所
- 熱器具に近い場所
- 十分な固定ができない場所
- 激しい振動のある場所

お手入れの仕方

- お手入れをする際には、まずコンセントから電源を抜いてから開始してください。
- 薄い中性洗剤を含ませた柔らかいぞうきんを絞って使用下さい。乾いたぞうきんを使用すると、本体塗装や受光部に傷が付くことがあります。
- 濃いアルコール、シンナー、ベンジンなどは塗装や、アクリルパネルの損傷を招くため使用しないで下さい。
- 化学ぞうきんを使用する際は、その注意書きに従ってください。

制限事項

- 本製品はコンピュータに接続することは出来ません。
- 本製品がサポートする再生可能なファイル形式について、全ての環境で動作を保証するものではございません。
- 本製品を使用することにより生じた直接、間接の被害、データの消失等については、弊社では一切その責任を負いません。
- 本製品は、医療機器、原子力機器、航空宇宙機器、など人命に関わる設備や高度な信頼性を必要とする設備、また用途などでのこれらの用途での使用は意図しておりません。このような環境下での使用に際しては一切の責任を負いません。

その他のお知らせ

- 本書の内容に関しましては、将来予告なしに変更する場合がございます。
- 本書の内容に関しましては、万全を期して作成しておりますが、万一ご不明な点や、誤りなどお気づきになりましたら弊社までご連絡いただきます様お願いします。
- 本製品は改良のため、予告なく仕様を変更する場合がございます。
- 本製品は日本国内での使用のみ保証が適用されます。
- 本書及び本製品に使用されている、社名及び製品名は各社の商標または登録商標です。

目次

1. はじめに 1
安全上の注意 1
使用上の注意 3
お手入れの仕方 3
制限事項 3
その他のお知らせ 3
2. 特徴 5
3. 機能 5
4. 付属品 6
5. 仕様 7

6. STMCP-1080PS の各部と機能 8
7. 赤外線リモコン 9
8. 起動方法 10

9 各種設定 11

10 トラブルシューティング 13
12. 保証書 14

2. 特徴

STMCP-1080PS は ＣＦメモリ-カードに記録された画像、映像、音楽をハイビジョン品質で簡単に再生できる装置です。また、業務用途としての使用を想定し、各所に特徴を持っています。
再生可能フォーマットはＪＰＥＧ ＭＰ３ ＷＭＶ９、電源オンで自動再生開始が可能です。
コンテンツは、市販の CF(コンパクトフラッシュ、メディア)ｶﾞ使用可能です。収録するコンテンツの長さ、量に応じて幅広い製品から目的に応じた容量のメディアを選んで使えます。メディアの記録形式は、普及している FAT 形式で、パソコンでの書き換えはもとより、デジタルカメラで記録された写真（JPG データ）もそのまま表示可能です。
STMCP-1080PS は DVD メディアよりも小さな、非常にコンパクトな大きさで、据え置きが可能で、設置場所にも困りません。
このように、STMCP-1080PS は教育分野、広告分野、ホームエンターテイメント、ビジネスプレゼンテーションの各分野において、大変有効にご利用いただけます。

3. 機能

STMCP-1080PS は、非常に高性能に作られており、下記の機能を備えています。

- フルハイビジョン対応 1080i,P で高画質再生
- 再生ファイル： ビデオ（WMV9）、写真(jpg)、および音楽（MP3）
- 出力：HDMI、VGA、Y.Pb.Pr（※オプション VGA→Y.Pb.Pr ケーブル）、ｽﾃﾚｵ音声
- 解像度

  - HDMI: 480P/ 720P/ 1080i/ 1080P.-

  - VGA: 640x480/ 800x600/ 1024x768/ 1280x1024/ 1360x768.

  - YPbPr: 480P/ 720P/ 1080i

- ＣＦ カード（Type Ⅰ Ⅱ） 1GB から 16GB （推奨：150 倍速以上） 対応
- 電源ＯＮ Ａｕｔｏ-再生
- 多彩なスライドショー
- 省スペースでの設置可能
- 推奨動画：ＨＤ ＷＭＶ９ ＭＰ@ＨＬ（Main Profile／High Level） の
  1920×1080P の 12Mbps まで サポートしております。

4.付属品

STMCP-1080PS **には下記のものが含まれています。**(**販売時の形態によってはこれと異なる場合があります**)

- **STMCP-1080PS 本体** **1 台**
- **電源アダプタ** **1 個**
- **オーディオｹｰﾌﾞﾙ** **1 本**
- **リモコン**(**電池付**) **1 個**
- **取扱説明書** **1 冊**
- ＣＦカードプロテクトカバー １個

STMCP-1080PS **本体**

AC アダプタ

オーディオケーブル

専用リモコン

ＣＦカードﾌﾟﾛﾃｸﾄｶﾊﾞｰ

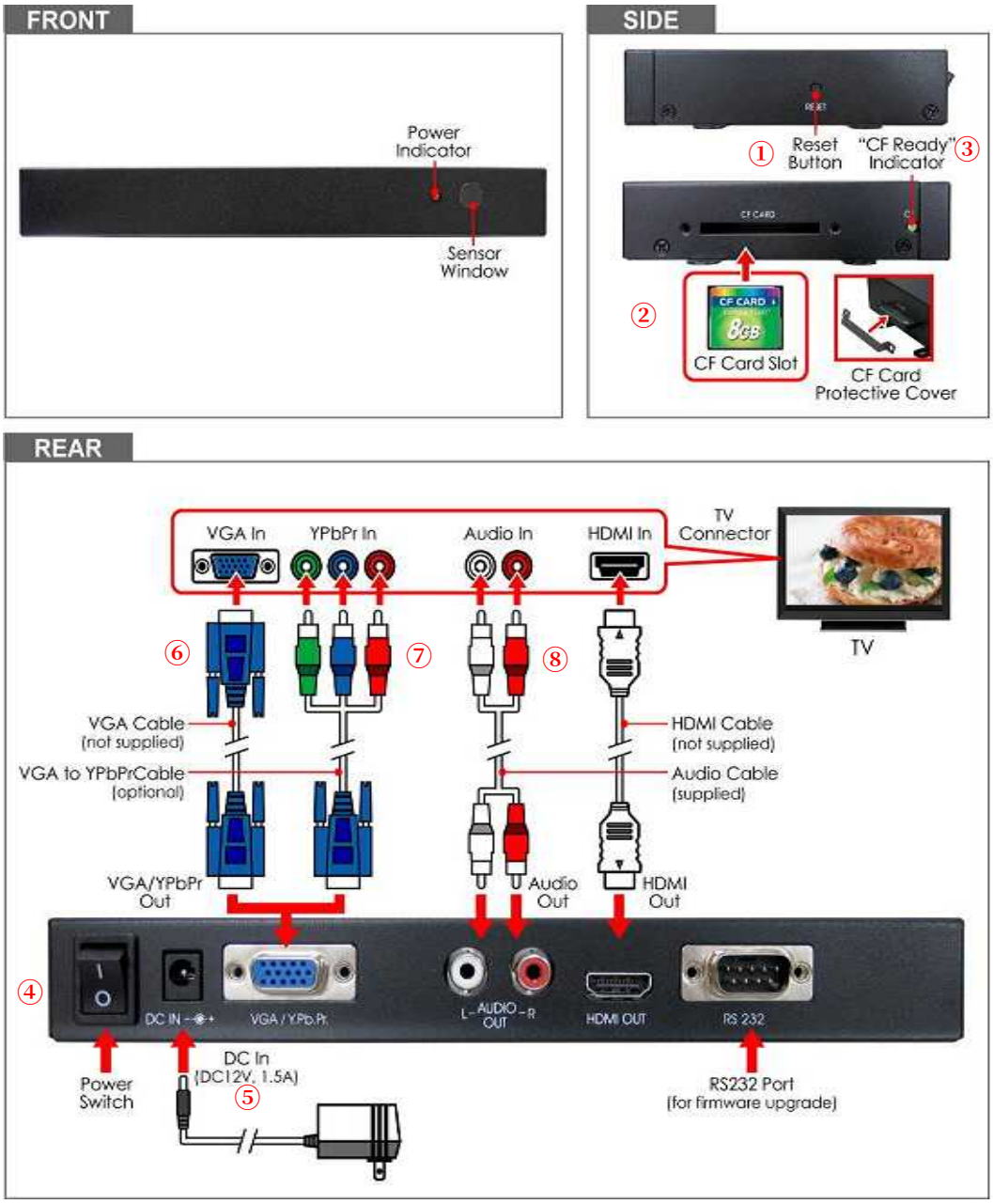
取扱説明書

5仕様

モデル	ＳＴＭＣＰ－1080PS
対象メディア	コンパクトフラッシュカード（Ｔｙｐｅ Ⅰ Ⅱ） 推奨：１５０倍速以上　16GB まで ※WindowsＰＣ にて フォーマットのこと （Mac は不可）
音声出力調整	リモコンによる調整
入力電圧	DC12V
消費電力	15W
設置方法	据え置き または 壁取付穴（4 箇所）
リモコン	赤外線方式　（CR2025 3V リチウム電池X1 個）
サイズ(幅*奥行き*高さ)	幅 220mm×高さ 27mm×奥行120mm 突起部は除く。
重量	1100ｇ （本体のみ）
動作温度	0℃～40℃
保存温度	-10℃～60℃

操作方式	電源オンによるコンテンツの自動再生開始と、赤外線リモコンを用いた OSD (オンスクリーンディスプレイ) による操作
対応再生フォーマット	ＪＰＥＧ、ＭＰ３、ＷＭＶ９
写真再生モード	自動スライドショウ, スライドショウ間隔設定, 画面切り替え効果設定 ＜EFFECT＞機能 ・FULL SCREEN ・ＵＰ→DOWN ・DOWN→ＵＰ ・Left→ RIGHT ・RIGHT→ LEFT ・Ｌ/Ｕ→ Ｒ/Ｄ ・Ｒ/Ｄ → Ｌ/Ｕ ・RANDOM
自動再生モード	メインメニューを経由せず指定ファイルの自動再生 ＜自動再生モード＞ VIDEO（動画）、PICTURE（静止画）、ＡＬＬ（動画＆静止画） リスト順）

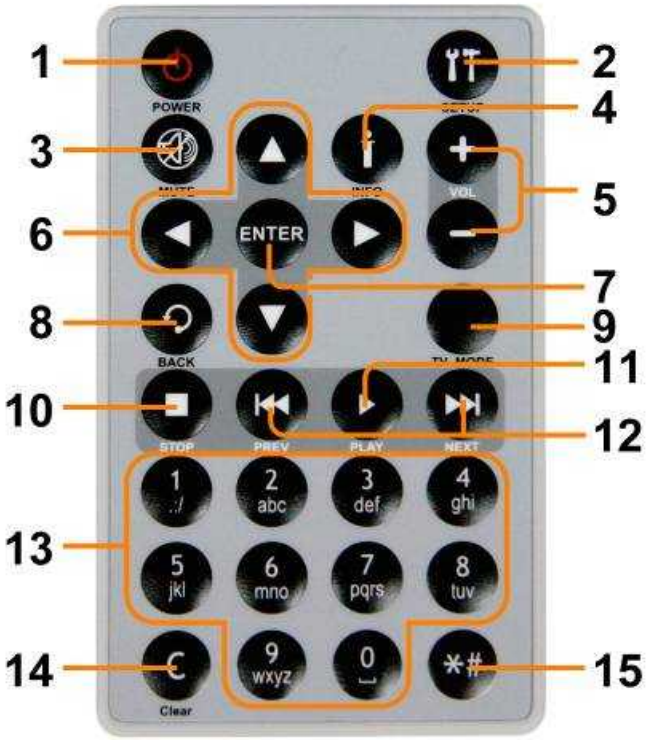
6. STMCP-1080PS の各部と機能



- ① RESET : B1080PS.を再起動します。
- ②CF CARD : CF メモリーカード挿入口
- ③CF READY Indicator: CF カードの認識と動作を緑色ランプにて確認します。
- ④Power Switch: メイン電源スイッチ on & off.
- ⑤DC Input: 電源アダプタ 差込口. (DC 12V / 1.5A)
- ⑥VGA/ Y.Pb.Pr Output: VGA と YPbPr の出力コネクタです。
  ※Y.Pb.Pr ケーブルはｵﾌﾟｼｮﾝ .
- ⑦L-Audio-R Output: オーディオ出力端子.
- ⑧HDMI Out: HDMI出力端子.
- ※RS232C ポート: 使用しません (ファームのアップデートなどに利用予定)

7. 赤外線リモコン

赤外線リモコン上の表記とその機能は下記の通りです。
なお、自動再生(AUTOPLAY)モードにしておく限り、通常の運用においては、リモコンは必要ありません。



1：POWER:電源の ON/OFF の切替ができます。
2：SETUP:各種セットアップします。
3：MUTE：音声出力を一時中断します。
4：INFO：再生ファイルの情報を表示します。
5：VOL:音量（ボリューム）アップ/ダウン
6：▲、▼、◀、▶矢印方向へカーソルを移動
7：ENTER:：選択を実行したり表示・再生したりします。
8：BACK：前のファイルに移ります。
9：TVMODE：出力（解像度）の変更ができます。
10：STOP：再生停止します。
11：PLAY：選択したファイルを再生します。
12：PREV／NEXT：前のファイル／次のファイルを再生
13：テンキー
14：CLEARCLEAR：取り消しまたは削除
15：※＃　ファイル再生中に　時間指定できます。

＜リモコン使用時の注意＞

- **リモコンは、液体のかかる場所や、熱、衝撃、振動のあたる場所から避けてお使いください。**
- **リモコンの伝達距離が短くなったと感じたら電池を交換してください。**
- **電池が弱くなったときや、長時間使用しないときは、取り外してください。放置したままにしておきますと液漏れの原因となります。**
- **電池を正しく装着しないと故障の原因となります。**

8. 起動手順

＜電源ON＞ 1080PS にあらかじめ CFカードを挿入し、背面のPOWERスイッチを ONにします。

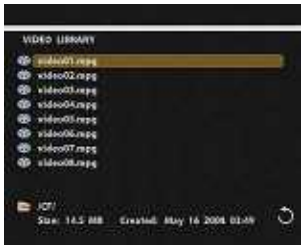
＜再生＞

① あらかじめ SETUPで AUTO PLAY にしてある場合 電源投入後 30 秒程度で CFカードに格納された 動画または静止画をファイル順に再生します。

② 自動再生 (AUTOPLAY) モードを設定していない場合は下記のメニュー画面が表示されます。

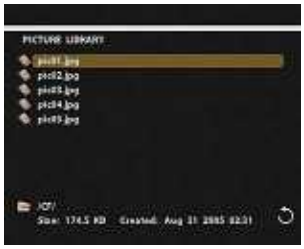
※ 画面に何も表示しない場合は モニタ出力が一致しないことが 考えられます リモコンの 「TV MODE」 ボタンを 押して 出力モード変更してみてください。

■ VIDEO/ AUDIO/ PICTURES を選択し **ENTER** ボタンを押すと それぞれの ライブライ が表示されます。



VIDEO LIBRARY

AUDIO LIBRARY



PICTURE LIBRARY

選択したファイルを再生するには、 ENTER または PLAY ボタンを押します。

Note: **リモコンの** (return) **で 元に戻ることができます。**

※ プレーヤーが停止している場合、一定時間 (2分) を過ぎると 地球儀マークのスクリーンセーバーが起動します。

AUTO PLAY **中は スクリーンセーバーは機能しません。**

9. 各種設定

リモコンの「SETUP」ボタンを押すと 設定画面 (ビデオ設定／その他設定) が表示されます。

再生中の場合は ■STOPボタンを 押して停止した状態にしてください。

- **項目移動はリモコンの矢印キー "▲、▼、◄、►" で移動し 設定の確定は「 ENTER」ボタンを押します。**
- **設定終了したら「 SETUP」ボタンを再度押すと元の画面に戻ります**.

9.1 ビデオ設定

- TV Standard: NTSC / PAL **標準は NTSCに設定**
- NTSC Active Output: **出力の設定変更** (HDMI/ VGA/ HD YPbPr).
- **アスペクト比**: **画面** 4:3, 16:9, 16:10 **または** 5:4. **に変更可能**
- HDMI: HDMI **の解像度は** 480i/ 480p/ 720p / 1080i/ 1080p.**に変更可能**
  「Auto EDID」**を選んでおくと、接続されたディスプレイに最適な解像度を自動的に設定します**
- VGA 60Hz: **出力解像度**(640*480 / 800*600/ 1024*768/ 1280x1024 1360x768).**に変更可能**
- HD YPbPr 60Hz: **コンポーネント出力** YPbPr **の解像度** 480p/ 720p/ 1080i.**に変更可能**

9.2 他 Setup

- Play OSD Display: **画面表示** (OSD) **の ON／OFF 設定します。標準はOFF**
- Auto Play **電源起動後 自動再生を設定します。**
  ① Movies(**動画**) ②pictures (**静止画**) ③ All Files: (**動画と静止画をリスト順再生**)
  ④ Off: Auto Play **をしません**
- SlideShow Interval:**スライドショー間隔 表示時間を 10、15、30 秒または 1、10、15、30 分、60 分まで設定可能**.
- Tansition effect:**スライドの効果 (エフェクト) を設定できます。**

10. リモコンの操作について (再生中)

■ 再生中に SETUP ボタンを押し ＋－VOL ボタンで 画面の明るさやコントラストの調整ができます。
- SETUP 1 回 ： 明るさ調整.
- 〃 2 回: コントラスト調整.
- 〃 3 回: . 色彩調整

Brightness (明るさ) Contrast (ｺﾝﾄﾗｽﾄ) Saturation (色彩)

■ MUTE: 消音 (ミュート) します。.
■ + VOL -: 音量を上げたり、下げたりします.
■ PREV / NEXT: 再生ファイルを前に戻したり、次のファイルを再生します。.
■ STOP: 再生停止します。.

10．1 INFO:ファイルの情報を画面に表示します。.

File Information

10．2＊＃ (検索):

“＊＃”ボタンとテンキーを押し 再生中ファイルのタイムフレーム検索し ENTER で検索後再生します。

11. トラブルシューティング

警告

理由の如何を問わず、ご自身で修理しようとしたりして、本体の蓋をあけたりすると、保証の対象外となりますのでお気をつけください。本体内部には、高電圧となっている部分があり、蓋をあけると、電気ショックを受けたりすることがあります。本体を修理に出す前に、まずは、次の点を確認してください。下記の通りに行っても直らない場合は、お買い上げ頂いた販売店または弊社にお問い合わせください。

問題	解決方法
映像が表示されない	電源は正しく接続されていますか？
映像表示が見にくい	映像調整選択スイッチとボリュームスイッチを使ってデフォルト設定にしてみてください。
音楽を聴くことができません	リモコンによるボリューム設定を確認してください。 オーディオケーブの接続を確認してください。
リモコンが正しく動作しません	バッテリが正しく装着されていないことがあります。 バッテリを交換してください。（CR2025 リチウム電池） リモコンの赤外線発射部分を本体の受光部に向けて見てください。
メモリカード上のファイルを再生・表示することができません。	ＣＦカードを　パソコンを使い、スキャンディスクを実行してみてください。
コンテンツが表示されません。	CF カードが正しく装着されていないと 動画、静止画、などリスト表示されません。

保証書

保 証 期 間	**お買い上げ日より 1 年間**
品 名 型 番	POPStar STMCP-1080PS
製 造 番 号	
ご 購 入 日	
ご 氏 名	
ご 住 所	**〒**
	TEL

株式会社シルバーアイ TEL 045-474-1451 FAX045-474-1522
横浜市港北区新横浜 2-14-4-2F

取り扱い説明書

株式会社シルバーアイ
www.silver-i.co.jp

1080PS1-2011-4-vol1